

佐賀県総合教育会議

〔第35回〕

高大連携

～AI社会、不確実性の時代に適応できる人材の育成～

令和8年5月21日

子どもたちを取り巻くこれからの社会

グローバル化の進展

先の見通せない
国際情勢

AIの急速な進展

人口減少社会



ライフスタイル
の多様化

子どもたちを取り巻く社会は、不確実性がより高いものへ

AI社会、不確実性の時代に適応できる人材の育成が必要

佐賀県立大学（仮称）



日本一プロジェクトが生まれる大学

“チェンジ・メーカー”を育成

ディプロマ・ポリシー

学生に身につけてほしい能力

- ・ 課題発見、解決策創造、社会への実装
- ・ 多様性の尊重、周囲との協働
- ・ 挫に囚われず、失敗を恐れず、実践

カリキュラム・ポリシー

県立大の“学び”のイメージ

- ・ 県全体をフィールドにした **PBL**
- ・ 理論と実践の循環型の学び
それを実現するための知識習得、
力を培う科目を設定

アドミッション・ポリシー

入学者に求めること

- ・ 社会への興味、関心、学ぶ意欲
- ・ 課題解決、新たな価値の創造への意欲
- ・ 柔軟な思考力を養う意志

※ 現時点のとりまとめ

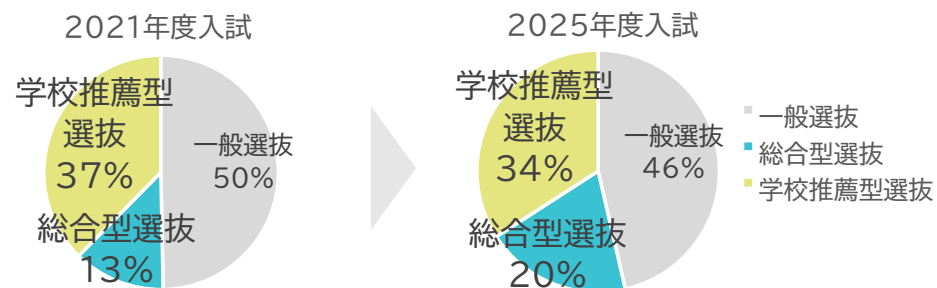
学外との 連携

- ・ **小中高との連携** の推進、“ふだん使い”できる環境
- ・ オール佐賀のサポート体制、県全体がフィールド、各地にベースキャンプ（活動拠点）
- ・ 企業や市町に伴走支援、地域のシンクタンク機能、企業価値の向上につながる関係づくり

大学入試の傾向

出典：文部科学省「国公立大学入学者選抜実施状況」

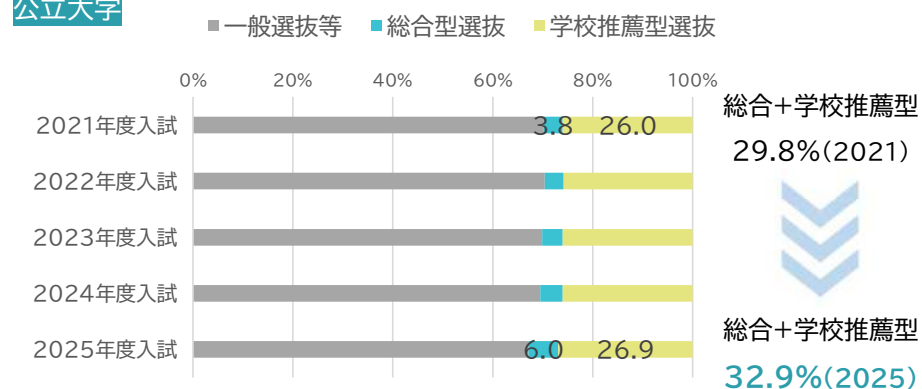
入学選抜方法別の入学者数割合(全国の4年制大学(国立・公立・私立))



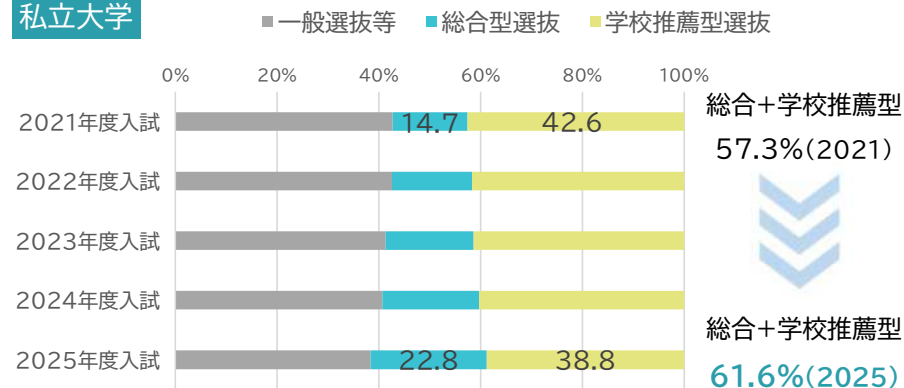
私立、公立は総合型選抜、学校推薦型選抜ヘシフト

国立も、総合+学校推薦型の割合は増加傾向(2021年17.4%→2025年20.4%)

公立大学



私立大学



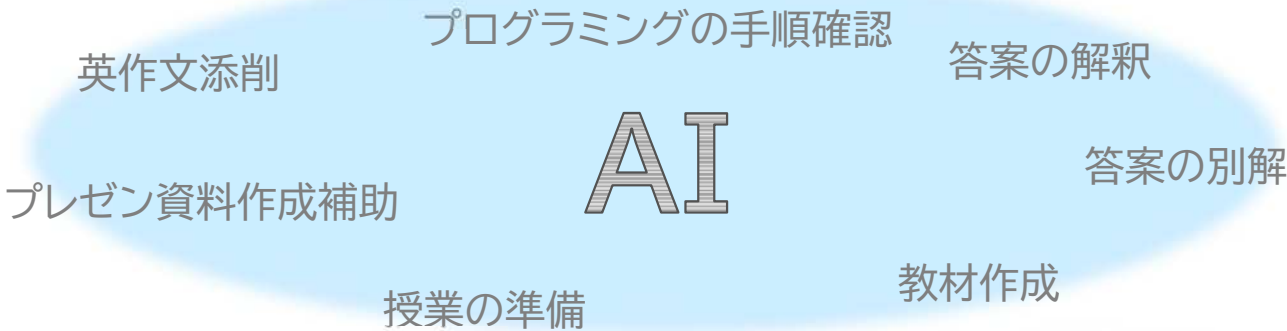
全国の大学では、

■ 教育はPBL重視の傾向、AIの活用が前提に

■ 総合型・学校推薦型選抜の入学割合が増加中

学校等での活用事例

学校での活用シーン



R8~

鳥栖特別支援学校 を AI活用のモデル校 に指定！

校務でのAI活用をさらに促進

授業での活用例

英文を読み

AIを活用！

英文を要約
+
自分の意見を英語で表現

英語で伝える

その他の事例

SEIREN:DI SCHOOL SEIRENKATA

地元学×最先端のデジタル技術(AI・半導体)を学ぶ

からあげ？

トイプードル？

AI

半導体回路設計

地元学

将来佐賀で活躍する
デジタル人材・起業家を育成！！

AIちゃん

AIにお悩み相談

佐賀県 友だちAI AIちゃん

佐賀県立高校生徒は完全無料！

AIがあなたの気持ちをサポートしてくれます。
LINEで友達になっちゃって、話し合おうね！

5

生成A I の教育利活用における基本姿勢

●人間中心の利活用

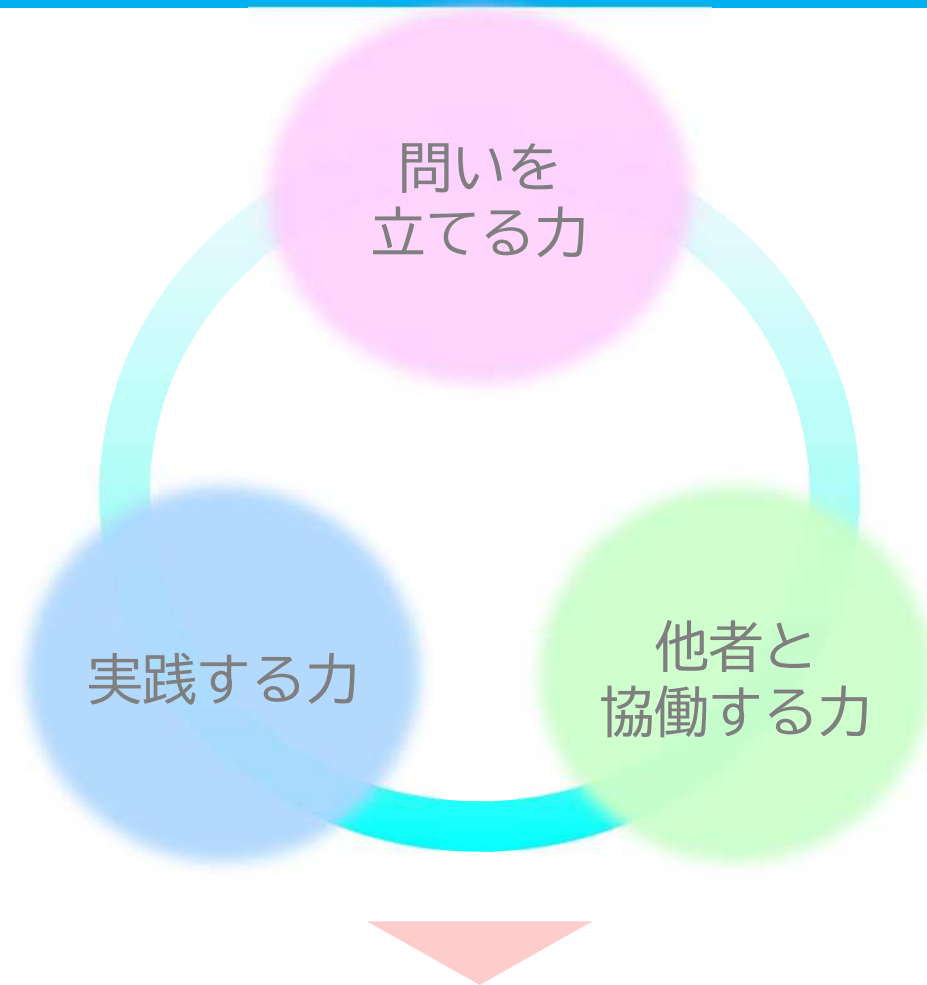
最終的に判断するのは、あくまでも人間である

●情報活用能力の育成強化

情報モラルを含む情報活用能力の育成を一層充実させる

佐賀県教育委員会「生成A I 利活用ガイドラインVol.2.0」より

AIを正しく使いこなせるように...

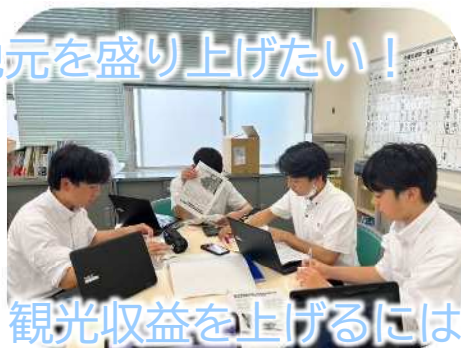


自ら考え、判断し、行動する力を伸ばしていく

実践的な課題解決型学習で探究マインドを養う

日常的に探究マインドを養う（普段の探究）

地元を盛り上げたい！



観光収益を上げるには？

400人以上にアンケート



観光客のニーズ分析

ニーズの高い年齢層に向けて



日帰りバスツアーを企画・実証

探究の成果を発揮！（探究プレゼン大会）



介護施設訪問で
日常生活での不満を抽出

レバーを延長できたら・・・



杖を固定したら・・・

アシストホルダー
延長レバー



商品化の検討

今後の取り組み

佐賀らしい探究学習推進事業

専門人材による、学びの探究心の磨き上げ！



自ら課題を見つけ、
主体的に学ぶ人材に！

アドバイザー
伴走

外部機関
との連携

他校生徒
との協働

協働しながら
答えを出す力

問いを立てる力

自己表現する力

未来の地域産業を支える
「アドバンスト・マイスター」の育成



理数的素養を身に着けた
課題解決型人材の育成



不確実な時代を切り拓く
「チェンジメーカー」の育成



ICT利活用による
「教育機会の不均等ゼロ」



Project K これからの社会に 挑戦する 高校教育改革2040

社会の在り方が大きく変わっている中で、
高校教育として先手に対応できること等について意見交換いただきたい